



未来のパパママが命の大切さ学ぶ 中学生が「赤ちゃんふれあい教室」



いっぱい食べて大きくなって



積極的に授乳を体験



お母さんの話に耳を傾けます



緊張しながらのおんぶ



一緒に「タッチ」の練習



おむつの取り替えにも挑戦

7月10日、森田保健福祉セン
ターで稲垣中学校（山谷光寛校
長）の3年生37人を対象に「赤
ちゃんふれあい教室」が行われ
ました。

この取り組みは、育児の体験
を通して「命の大切さと子育て
する親の思い」を実感してもら
うため毎年実施されているもの
で、生徒たちは事前に沐浴人形
を使って、市役所の保健師から
赤ちゃんの抱き方やおむつの取
り替え方などの指導を受け、本
番に臨みました。

赤ちゃんとお母さん17組が参
加したこの日は、6班に分かれ
体験開始。初めは緊張しながら
おそろおそろ赤ちゃんと接して
いた生徒たちでしたが、時間が
経つにつれ、おんぶやミルクの
あげ方が上達していました。ま
た、お母さんたちの話す子ども
の成長の喜びや体験談などにも
真剣に耳を傾け、親の深い愛情
を感じ取っていました。

田村琴音さんは「赤ちゃんは
かわいくて、とても癒されまし
た。将来はいいお母さんになり
たい」と話し、成田樹君は「最
初はなかなか慣れなくて大変さ
が良く分かった。ごはんを食べ
てくれた時はとても感動した」
と感想を述べました。

参加したお母さん
（先輩）からの
メッセージ

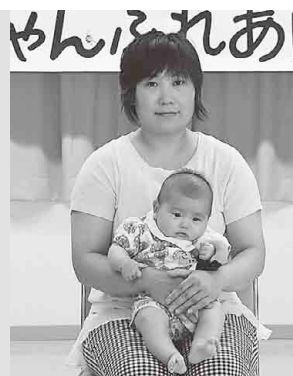


内山 恵梨子さん

（慶弥くんのお母さん）

※稲垣中学校卒業

赤ちゃんにとってお母
さんは一番大きな存在。
女子はしっかりと自覚を
持って、男子も将来きち
んと奥さんのケアをして
ください。



安田 寿子さん

（惺花ちゃんのお母さん）

※稲垣中学校卒業

中学生と触れ合って
こちらも元気をもらい
ました。出産、育児は
体が大事です。今のう
ちから健康に気を付け
てください。



ツツジを植樹する福島市長

平滝沼公園にツツジ植樹

つがる市観光物産協会（川嶋大史会長）による植樹祭が7月17日平滝沼公園内で行われ、ツツジ50本を植樹しました。

植樹祭は、観光地美化整備事業の一環として行われているもので、川嶋会長が「今年発足した観光物産協会になる以前の観光協会の時に1000本以上植樹しております。これからも毎年少しずつ増やして、後世に残していきたい」とあいさつ。福島市長は「公園の近くには世界遺産登録を目指している亀ヶ岡遺跡があります。公園をきれいに整備し活性化につなげていきたい」と述べ、関係者約30人が苗木を1本ずつ丁寧に植えていきました。

陸上競技で3小学生が全国大会へ

全国小学生陸上競技交流大会県選手選考会（6月29日、青森市）で松橋力翔君（富范小6年）が男子100m、佐々木琉那さん（牛潟小6年）が女子共通走り高跳び、鈴木萌さん（牛潟小6年）が女子ソフトボール投げの種目でそれぞれ1位に輝き、8月23日から神奈川県で開催される全国大会への出場を決めました。

7月11日、市役所へ訪れた3人は「自己ベストの記録で優勝できてうれしい」、「全国大会でも決勝まで進みたい」など県大会優勝の喜びと全国大会へ向けた意気込みを報告。福島市長は「自分の力を出せるよう精一杯頑張ってください」と選手たちを激励しました。



（左から）松橋君、福島市長、鈴木さん、佐々木さん



100歳の長内シテさん（左）と野呂八百さん

長内シテさん、野呂八百さん100歳おめでとう

長内シテさん（木造蓮花田）が6月28日、野呂八百さん（木造館岡）が7月17日、めでたく満100歳を迎えられ、市から顕彰状と記念品が贈られました。

長内さんは7月1日、入所している「えんじゅの里」で誕生会が行われ、家族や他の入所者、施設職員から祝福を受けました。長男の妻のノブさんは「毎日欠かさず続けていた畑仕事は健康の秘訣では」と長寿を喜んでいました。

野呂さんは、入院先の尾野病院で市の境福祉部長から顕彰状を受け取ると、「みなさんのおかげで長生きできました。いい言葉をかけてくれてありがとう」とお祝いに駆け付けた家族や病院職員にお礼を述べていました。

街頭で安全運転呼び掛け

7月15日、つがる市交通安全対策協議会（会長・福島弘芳市長）が柏地区の幹線道路で、チラシ配布などによる交通事故抑止の街頭啓発活動を実施しました。

この活動は市内で5月以降、3カ月連続の交通死亡事故が発生していることを受け実施したもので、福島市長、山本清秋市議会議長、上田修つがる警察署長ら13人の協議会委員が参加。信号停止中のドライバーに「全座席のシートベルト着用」や「交差点での安全確認」などを真剣な表情で呼び掛けていました。参加した委員は「これ以上事故が起きないように取り組みを強化し、安全意識の向上を図りたい」と話していました。



交通安全を呼び掛ける上田署長

安心して暮らせる地域を

犯罪や非行のない明るい地域社会を築くことを目的に7月3日、「第64回社会を明るくする運動」市民集会在松の館で開催され、市民ら約400人が参加しました。

集会では、瑞穂小学校5年生の神定皓大君と工藤和香奈さんが「地域の方々と一緒に毎日を明るく生き生きと過ごせるようにします」と誓いの言葉を発表。長内華さん（向陽小3年）と工藤百香さん（木造中1年）が社会を明るくする運動作文コンクールの入賞作品をそれぞれ読み上げ、自身の体験を通して学んだことを発表しました。最後に木造高校吹奏楽部の元気あふれる演奏で集会を盛り上げました。



誓いの言葉を述べる(右から)神定君と工藤さん



祭壇に献花して祈りをささげる参列者

平和への思いを次の世代へ

つがる市戦没者追悼・平和祈念式が7月10日、松の館で開催され、約200人が先の大戦で亡くなった市の出身者1325人の冥福を祈り、平和を守ることを誓い合いました。

参列者全員で戦没者の御霊に黙とうをささげた後、福島市長が「今日の繁栄と平和は戦没者の方々の尊い犠牲のもとに築かれたことを忘れず、恒久平和の確立に向けて努力を続けていきます」とあいさつ。市遺族会工藤光則会長ら来賓の追悼の言葉に続いて、参列者は標柱が飾られた祭壇に白菊を献花し、戦没者に思いをはせていました。

また市内のコーラスグループ「蕾の会」による追悼合唱も行われ、平和への祈りを込めた童謡が披露されました。

出来島海水浴場とマグアビーチで海開き

7月12日、出来島海水浴場とマグアビーチの海開き式が行われ、参列者が遊泳期間中の無事故を祈願しました。

海開きを前に両海岸では、地元住民や小中学生、NPO法人、米陸軍車力通信所関係者らが砂浜の清掃奉仕。利用者により良い環境で海水浴を楽しんでもらおうと、一つ一つ丁寧にゴミを拾い集めていました。出来島コミュニティ消防センターでは、市消防職員による救急法の講習会も行われ、地元住民が心肺蘇生法や熱中症に対する応急手当ての指導を受けました。

両海水浴場とも8月17日まで開放され、監視員やライフセーバーが水辺の安全管理に努めます。



マグアビーチの安全を祈願する関係者ら



石灯籠を奉納した一九会の会員

古希を記念し石灯籠を奉納

向陽小学校と木造中学校を卒業した同級生で構成される「一九会」が7月6日、木造有楽町の大神宮神社（菅井清彦宮司）へ石灯籠2基を奉納しました。

この奉納は、昭和19年度生まれの同会会員が古希（70歳）を迎える記念として行われたもので、10年前の還暦（60歳）の記念では、三新田神社へも石灯籠を奉納しています。

幹事の嶋野淳一さんは「還暦記念の奉納で市民に大変喜ばれた。今回再び奉納することを目指して、それぞれが元気に生きてきました」と話し、秋田アサさんは「小さい頃、宵宮や盆踊りなど地域交流の場としてお世話になったこの神社に貢献できて嬉しい」と感想を述べました。

高品質メロン全国へ出荷

つがるブランド認定メロンの初出荷式が7月22日、つがるにしきた農協越水支店で行われ、福島市長、農協関係者ら約80人が出荷を祝いました。

式では、木造西幼稚園（吉田節子園長）の園児18人が「安全運転で、おいしいメロンを全国に届けてね」とトラックのドライバーに花束を贈呈。市長や来賓らのテープカットの後、関係者一同が首都圏などへ向かうトラックの出発を見送りました。

この日出荷されたのは、東京や名古屋、大阪での販売促進イベントで用いられる糖度16度以上のタカミメロン約800ケース。福島市長は「春先から好天に恵まれ、質の高いメロンに仕上がっている。全国の皆さんにおいしさを広めたい」と話していました。



ドライバーに花束贈呈



テープカットで初出荷を祝う関係者ら

木造中学校に海岸功労者表彰

海岸の愛護活動に顕著な功績があった個人、団体へ贈られる海岸功労者表彰に木造中学校（古川郁生校長）が選ばれ、6月27日、東京都内で一般社団法人全国海岸協会より表彰されました。

同校では毎年、出来島海水浴場の海開きを前に生徒や保護者、教職員が砂浜の清掃活動を実施。穂波小児童や地元住民も協力し、約200人が出来島海岸約500mの環境美化に努めています。

この取り組みは、統合前の旧木造西中学校の伝統を引き継いだもので、昭和50年代より長年にわたり続けられ、海岸環境の保全に大きく貢献してきました。



表彰を受ける田中教頭

つがる市民診療所からのお知らせ

フードコーナーを新設

診療所内で軽食等を販売してほしいという要望が多数寄せられていたため、「フードコーナー」を新設しましたのでご利用ください。

場 所 診療所内検査室向かい
販売時間 10:00～12:00



【問い合わせ先】つがる市民診療所 電話42-3111

受付番号が変更になりました

診察の進み具合や待ち時間をより分かりやすくするため、受付番号を次のとおり変更しました。※糖尿病内科の予約番号（700番台）については、変更ありません。

【変更前】

全診療科一連の
通し番号



【変更後】

診療科ごとの
通し番号

受付票見本

※外科、内科を受付した場合

受付票

氏名 ○○○○ 様

本日の受付

〔診療科〕 **外科**

〔受付番号〕 **5**

〔診療科〕 **内科**

〔受付番号〕 **40**

つがる市民診療所

「つがる市民の歌」の歌詞を募集します

合併10周年を迎えるにあたり、市民の一体感を醸成し広く市民に親しまれ歌い継がれていく「つがる市民の歌」の制定を目指し、歌詞を募集します。

応募資格

特に制限はありません。市民に限らず、広く市内外から自由にご応募できます。

応募締切

平成26年10月20日(月)まで

募集概要

- 1) 歌詞は、自然や歴史、文化など「つがる市」をイメージできるもので、また年齢を問わず口ずさみやすい、親しみやすい内容を基本とします。
- 2) 歌詞は、自作未発表のオリジナル作品で、他者の著作権や知的所有権・知的財産権等を侵害しないものに限りです。
- 3) 題名は「つがる市民の歌」とし、サブタイトルも付けてください。歌詞は最大3番までとし、漢字や英字には必ず「ふりがな」を付けてください。

応募方法

応募用紙は特に定めていません。市販の400字詰め原稿用紙またはA4サイズの用紙に、①作品、②氏名(ふりがな)、③郵便番号と住所、④生年月日、⑤性別、⑥職業(学生の場合は学校名と学年)を記入の上、郵送でご応募ください。(電子メールやFAXでの応募は不可)

選考方法・発表

ご応募いただいた歌詞は「つがる市民の歌制定委員会」において選考します。また決定した歌詞については市の広報紙やホームページで発表します。

その他

- ・最優秀賞 賞金10万円
- ・応募作品は返却しません。
- ・入賞作品に関する一切の権利は、市に帰属します。
- ・入賞作品については、作曲にあたり補作を行う場合があります。
- ・入賞作品および入賞者については、市の広報紙やホームページのほか、新聞等報道機関へ公表させていただきます。



【応募先・問い合わせ先】

つがる市総務部企画調整課 市民の歌 係
〒038-3192 青森県つがる市木造若緑61-1
電話42-2111(内線354)

広 告

デイサービスセンターたんぽぽ

デイサービスでこんな困りごとありませんか？

- ・介護申請や介護保険の事はあまりよくわからないな…
- ・夕食までかなり待たせるし、夕食を食べてから送ってもらえないかな…
- ・人見知りで人の輪の中に入るのがつらいな…
- ・認知症なのに通所できるかな…
- ・恥ずかしいからひとりで入浴したいんだけど…

そんなお悩みご相談ください！

小規模アイサービスセンターであるからこそ、ひとりひとりに合わせたサービスを提供できるようにいたします。まずはご相談ください！地域とともにあなたを支えます！

㈱SKライフ

〒038-3271
つがる市木造善積藤田18の1

お問い合わせは… TEL0173(42)5397 利用相談受付中！

広 告

祝 平成26年度 第一志望校全員合格達成！
高校・大学入試

SMILE スマイル学習塾

新学期生受付中！

※定員になり次第締切ります。ご了承ください。

お問合せの際「広報つがるを見た」とお申し出いただいた方には、受講割引があります！

お問い合わせ・ご相談は

0173-26-3251

受付：火～金 15:00～20:00 土 13:00～20:00

つがる スマイル学習塾

http://www7.ocn.ne.jp/~sumagaku/

〒038-2817 つがる市森田町床舞猿沢15-12

国民年金 こんなときには届出が必要です

届出するとき	必要なもの
20歳になったとき（※厚生年金・共済組合の加入者と被扶養配偶者は除きます）	①印鑑（本人手続の場合は不要）、②国民年金被保険者資格取得届書（20歳用）※20歳誕生月の前月に送付されます
会社を辞めたり、公務員を退職したりしたときなど（※扶養されている配偶者も併せて届出になります）	①年金手帳、②離職・退職月日のわかるもの、③印鑑
厚生年金や共済年金に加入している配偶者の扶養からはずれたとき	①年金手帳、②扶養でなくなった日のわかるもの、③印鑑
保険料の免除申請・若年者納付猶予制度を申請したいとき	①年金手帳、②失業を理由として申請する方は「雇用保険受給資格者証」または「雇用保険被保険者離職票」等、③印鑑 ※転入された方または配偶者が他市町村に住所を有するときは所得証明書等の添付が必要な場合もあります
学生納付特例申請をしたいとき	①年金手帳（20歳加入時の場合は不要）、②学生証の写しまたは在学証明書（原本）など学生を証明できるもの、③印鑑

※国民年金を受給するときや国民年金に加入したことのある方などが死亡したときは市役所市民課または弘前年金事務所までお問い合わせください。

【問い合わせ先】市役所市民課 電話42-2111(内線261・267) 弘前年金事務所 電話0172-27-1337

移動年金相談日 日時 毎月第4水曜日10時～15時

(8/27 9/24 10/22 11/26 12/24 1/28 2/25 3/25)

場所 つがる市役所2階相談室

※事前の予約が必要です。 弘前年金事務所 お客様相談室 電話0172-27-1309

「その他のプラ」のごみ出しのルールを守りましょう

『その他のプラスチック類（プラスチック製の容器包装）』はリサイクルされています。
ごみ出しのルールを守り、再資源化にご協力ください。

「その他のプラスチック類」として収集されたごみ袋に、汚れた物や異物が混入しているケースが多数見られます。次の注意点をご確認の上、ごみ出しをお願いいたします。

注意点

①プラマークを確認し、正しく分別してください。

ライター、刃物類、注射器などの危険物は絶対に入れないでください。

②洗ってよく水切りしたきれいな物を出してください。

汚れた物が入っていると他のきれいな物まで汚れてしまい、リサイクルできなくなります。
洗っても汚れや臭いが取れない発泡スチロールやマヨネーズなどの容器は、『燃やせないごみ』として出してください。サランラップやインスタント食品のかやく袋などは『燃やせるごみ』に分別してください。

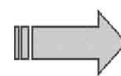
③二重袋は絶対にしないでください。

レジ袋などの小袋に入れたものを、さらに指定ごみ袋に入れて袋を二重にしないでください。リサイクル施設での手選別作業に支障を来します。

『その他のプラスチック類』は
プラマークが目印です。



中身が確認できません



一枚の袋に入れて出しなさい

【問い合わせ先】環境衛生課 電話42-2111(内線281)